

タイトル: 私の仕事の楽しいところ

会社名: 東亜工業

氏名: アフマドムスタイン ヤニ

出身国: インドネシア

私の仕事で一番楽しいことは、ほとんどすべての機械を使えるようになったことです。最初は、機械の操作方法が全く分からず、不安でいっぱいでした。しかし、先輩や同僚から教えてもらいながら、少しずつ操作方法を覚えていきました。今では、複雑な設定やメンテナンスも自分でできるようになり、とてもやりがいを感じています。

仕事中に新しい機械に触れると、まるで新しいおもちゃを手に入れたようなわくわく感があります。ボタンを押したり、プログラムを設定したりするたびに、自分のスキルが成長していることを実感します。また、機械のトラブルを解決できたときの達成感は何にも代えがたいものです。

さらに、同僚とのチームワークも仕事の楽しみの一つです。機械の調整や修理を一緒に行うときは、お互いに知識を共有しながら協力します。時には冗談を言い合い、笑いながら作業を進めることもあります。

TODA MIRAI FOUNDATION

タイトル: 私の仕事の楽しいところ

会社名: 東亜工業

氏名: アフマドムスタイン ヤニ

出身国: インドネシア

そういう瞬間が、仕事の疲れを忘れさせてく  
れます。  
もちろん、忙しい時期や難しい作業が続くと  
きもありますが、それを乗り越えたときの喜  
びは大きいです。そして、自分が関わった製  
品が完成し、お客様のもとに届くことを想像  
すると、誇りを感じます。  
ただ、今の私には一つ大きな目標がありま  
す。それは経済的自由(フィナンシャル・フ  
リダム)を手に入れることです。仕事は好き  
ですが、時間やお金に縛られず、自分のやり  
たいことを自由にできる生活を送りたいと考  
えています。そのために、貯金や投資につい  
て学び、将来に備えています。機械の操作ス  
キルだけでなく、お金の知識も磨きながら、  
理想の生活を実現したいと思っています。  
私の意見では、日本の技能実習生制度と特定  
技能制度は、参加者にも多くの利益がありま  
す。このようなプログラムは、外国人が技術  
や仕事の規律、そして母国では学にくい職業

TODA MIRAI FOUNDATION

タイトル: 私の仕事の楽しいところ

会社名: 東亜工業

氏名: アフマド ムスタイン ヤニ

出身国: インドネシア

文化を学ぶ機会を提供します。また、参加者は日本語でのコミュニケーション能力を向上させ、職場で求められる仕事のルールやマナーを理解することもできます。しかし、このプログラムにはいくつかの課題もあります。十分な日本語能力がない参加者や、仕事の内容や規則を十分に理解していない参加者も多くいます。そのため、誤解やストレス、適応の困難が生じることがあります。私の経験に基づいて、参加者が順調に成長できるように、企業や監督者、そして日本人の同僚からのサポートが非常に重要だと思います。

このプログラムは個人だけでなく、日本のさまざまな分野での労働力不足の解消にも役立ちます。

労働者の権利や福利厚生が尊重される限り、双方に利益のある関係が築けます。将来的には、日本語教育や生活面の支援、キャリア指導をさらに強化し、

TODA MIRAI FOUNDATION

タイトル: 私の仕事の楽しいところ

会社名: 東亜工業 氏名: アフマド ムスタイン ヤニ

出身国: インドネシア

参加者が働くだけでなく、契約期間終了後も  
より良い未来を計画できるようにすることが  
必要だと思います。  
もちろん、自分自身も今の実習制度を最大  
限に活かして、ひとまわりもふたまわりも成  
長し、自信を持って母国に帰れるよう、これ  
からも頑張りたいと思います。